

自主事業報告書

事業名

新潟市マンガ・アニメ情報館及び新潟市マンガの家自主事業

(1) 実施状況

期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日

自主事業収入 33,015,384円（情報館31,562,604円、マンガの家1,452,780円）

自主事業費用 25,487,579円（情報館24,246,311円、マンガの家1,241,268円）

自主事業差し引き利益 4,820,005円

指定管理料充充分 2,707,800円

(2) 目的の達成状況

自主事業については、前年度に引き続き「マンガ・アニメのまち にいがたサポートキャラクター花野古町・笹団五郎」のキャラクターグッズを中心に、高橋留美子さんや赤塚不二夫さんのキャラクターグッズ等を通年設置した。他、例年通り各企画展に沿ったキャラクターグッズを企画展期間中に設置し、販売を行った。

(3) 利用者の反応・満足度と今後の対応

■情報館

- ・今年度4月～5月の大型連休までの期間に行った「ガールズ&パンツァー博覧会」では、新潟限定商品として当館限定の「ビゲン高校Tシャツ」を製作販売して初日から売り切れた。元より人気のあるコンテンツであることもあり、大幅な来館人数増と自主事業利益増につながった。著作権元によっては難しいこともあるが、今後もできる範囲で新潟限定商品の販売を行いたい。
- ・5月開催「THE GUNDAM BASE TOKYO POP-UP in NIIGATA」、7月開催「鋼の錬金術師展」では幅広いファン層がいることから家族連れでの来館も多く、結果としてこちらも来館人数と自主事業利益増につながった。今後も幅広いファン層を持つコンテンツの企画展を積極的に行いたい。
- ・10月に開催「A3!展」においては、初日から企画展限定グッズを求めるコアなファンが詰めかけ、1日に数回入館するリピーターが多かったこともあり、来館人数と自主事業利益増となった。

■マンガの家

6月～10月に開催した「木原敏江原画展」と10月～1月に開催した「鬼火の世界展」では、物販で大幅な利益にはつながらなかったものの、無料展示でありながらしっかりした展示を行い、来館人数が伸びた。

今後も在庫リスクを考えると委託販売が中心となり、大幅な利益は見込めないが「ファンへのサービス」と捉えて、取り組んでいきたい。その中で少しでも多くの利益を残し、利益を指定管理業務に充当できるよう鋭意努力したい。

(4) 収支決算

(単位：円)

	大項目	予算額	決算額
収入項目	自主事業収入	9,703,200	33,015,384
	その他	0	0
収入合計 (A)		9,703,200	33,015,384
支出項目	制作・物販原価	4,680,000	22,998,010
	自主事業経費	2,199,600	2,471,960
	転賃借料	14,400	17,609
	提案により指定管理業務会計に充てる経費	712,800	2,707,800
支出合計 (B)		7,606,800	28,195,379
差引 (C = A - B)		2,096,400	4,820,005
内訳	指定管理者収益分	2,096,400	4,820,005